

5 教学第 287 号  
5 教特第 160 号  
5 県学第 81 号  
5 労雇第 88 号

令和 5 年（2023 年）7 月 7 日

一般社団法人 長野県経営者協会 会長 様

長野県教育委員会教育長

長野県県民文化部長

長野県産業労働部長

中学校・高等学校・特別支援学校の新規卒業者の採用枠の拡大等について（依頼）

新規卒業者の就職につきましては、平素から多大な御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、昨年度は、新規卒業者の雇用に格別な御配慮をいただきましたことに、重ねて御礼申し上げます。

さて、長野県の持続的な発展のためには、若年者の人材育成と長野県への定住が必要不可欠であると考えます。県としては、生徒が安心して就職活動に取り組める環境をつくることが重要と考え、就職希望者に対する進路指導の充実を図るとともに、地域社会の一員として貢献できる人材を育成できるよう、関係部局が連携を図り、学校に対して必要な指導・助言等の取組を進めております。

つきましては、貴団体におかれましても、中学校、高等学校及び特別支援学校の新規卒業者の採用枠の維持拡大に引き続きお取り組みいただくとともに、就職段階におけるミスマッチを解消し、人材の定着が図られるよう、応募前職場見学をはじめとして、生徒が企業を理解するための機会の創出に努めていただくようお願い申し上げます。

また、採用選考にあたりましては、引き続き公正に選考を実施していただくようお願い申し上げます。

(問合せ先) 担 当 長野県教育委員会事務局 学びの改革支援課 義務教育指導係・高校教育指導係 帯川、宮下 電 話 026-235-7435 F A X 026-235-7495 E-mail kyogaku@pref.nagano.lg.jp	担 当 長野県教育委員会事務局 特別支援教育指導係 伊藤 電 話 026-235-7456 F A X 026-235-7459 E-mail tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp
担 当 長野県県民文化部 県民の学び支援課 宮澤 電 話 026-235-7058 F A X 026-235-7499 E-mail shigaku@pref.nagano.lg.jp	担 当 長野県産業労働部 労働雇用課 雇用対策係 清水 電 話 026-235-7201 F A X 026-235-7327 E-mail rodokoyo@pref.nagano.lg.jp

5 教学第 287 号  
令和 5 年（2023 年）7 月 7 日

一般社団法人 長野県経営者協会 会長 様

長野県教育委員会  
教育長 内堀 繁利

高校生の学びに対する企業の支援について（依頼）

日頃より、本県の教育に対しまして、過分なるご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

県教育委員会では、第 4 次長野県教育振興基本計画において、「個人と社会のウェルビーイングの実現」を目指し、「一人ひとりが主体的に学び他者と協働する学校をつくる」を政策の柱の 1 つに掲げております。その柱の下、すべての児童生徒が、自ら問いを立て、主体的に課題解決に向かう力を育むことができるよう「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るとともに、地域や企業と連携した主体的なキャリア教育を推進し、生徒のキャリアデザイン力の育成に努めてまいります。

現在、各高校では、地域や産業界と協働し、インターンシップ等を通じて、企業の皆様の考えや経験を教育活動に積極的に取り込んでいます。それにより生徒は、自らの学びが社会や未来の自分へつながることを実感し、職業観を醸成することができます。また、企業経営者や若手社員による出張講座等において、社会人としての基本的な心構えや働く上での様々な苦勞、他者と協働しての成功体験、地元企業の素晴らしさなどを語っていただくことで、生徒は仕事への興味・関心を高め、主体的な就業につなげられると期待しております。

関係各位のこれまでのご支援に感謝申し上げますとともに、引き続き高校生の学びに対するご支援を賜りますようお願い申し上げます。

（問合せ先）

担 当 長野県教育委員会事務局  
学びの改革支援課高校教育指導係  
帯川、佐久

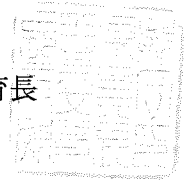
電 話 026-235-7435（直通）

E-mail kyogaku-koko@pref.nagano.lg.jp

令和 5 年 (2023 年) 7 月 7 日

(一社) 長野県経営者協会 会長 様

長野県教育委員会教育長



特別支援学校高等部生徒への就労支援について (お願い)

平素より、本県の特別支援教育に対しまして、御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、貴会員の皆様には、特別支援学校高等部生の校内実習時の資材提供や実技指導、企業実習の受入等、各方面で御協力をいただいております。心から感謝申し上げます。

さて、県教育委員会では、特別支援学校高等部生徒の希望する進路の実現に向けた支援を重点施策の一つに位置付け、これまで、特別支援学校の就労コーディネーターや進路指導主事が事業所等を訪問し、企業実習や就労の機会の拡大についてお願い申し上げるとともに、「特別支援学校技能検定」(清掃・喫茶サービス・食品加工の各部門)を実施し、企業現場で生きる実践的な学びの強化や企業の皆様等に特別支援学校で学ぶ生徒の「意欲」と「働ける力」を知っていただくよう取り組んでまいりました。

現在、特別支援学校生徒の計画的な現場実習の実施や希望する就労が厳しい状況にあり、生徒の願いが実現するよう支援を一層強化する必要があると考えております。

貴協会におかれましては、今後とも技能検定や企業実習の機会などにおいて、生徒が実際に働く姿をご覧いただくよう周知等いただくとともに、企業実習の受入や採用の拡大について、御高配を賜りますようお願い申し上げます。

(問合せ先)

担 当 長野県教育委員会事務局

特別支援教育課 指導係 伊藤

電 話 0 2 6 - 2 3 5 - 7 4 5 6 (直通)

F A X 0 2 6 - 2 3 5 - 7 4 5 9

E-mail tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp

## 新規高等学校卒業生の就職についてのお願い

時下、益々ご清祥のことと拝察申し上げます。

日頃は、高等学校教育全般にわたり、一方ならぬ御厚情を賜り厚く御礼申し上げます。また、県内各企業の皆様には、コロナ禍であったにもかかわらず、今春高校卒業生に対して、九八・一パーセントと前年同月とほぼ同水準の内定率となりましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、ようやくコロナ禍を脱し、社会経済活動の正常化が進み、穏やかな景気回復が見込まれている昨今ではありますが、国内外に様々な課題を抱え、予断を許さない状況が今後も続くとも思われます。

高等学校におきましては、生徒が安心して就職活動に臨めるよう進路指導を丁寧におすすめしていく所存です。企業の皆様におかれましても、来年三月の新規高等学校卒業生への求人につきまして、特段のご配慮をいただけましたら幸甚に存じます。

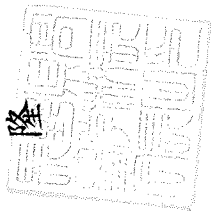
また、県高校就職問題検討会議の結果、複数企業への応募・推薦が十月一六日から可能となっておりますので、一層のご理解をいただくとともに、今後の私どもの進路指導の在り方に、ご助言いただければ幸いです。

以上のような状況をご理解いただき、将来長野県の発展に寄与する若者たちが意欲と希望をもって就業できますよう、新規高卒者の雇用の確保等についてご高配を賜りたくお願い申し上げます。

末筆ながら貴会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

令和五年七月七日

長野県高等学校長会 会長 駒瀬



長野県経営者協会 会長 様